



◎ 趣味・休日は？

趣味といえるようなものは特にありませんが、暇なときは学生時代に聞いていた音楽（60年代～80年代のロックが主）やユーチューブでライブ鑑賞をしています。小学生高学年の時にビートルズを聞き始めましたが、今でもよく聞いています。

これからは、年に1回程度しかラウンドしていないゴルフ、大学時代から乗っていないバイク（嫁からは絶対ダメと言われている）を趣味にしてみたいです。

観光地は、家族旅行が主で旅行会社が関係していないものが多く、出張もリモートになり、今後はネット販売、ネット決済等事業転換をしていかなければいけないといけません。

プロフィール資料をご持参される手際の良さ。

営業職のご経験は実は浅い中での現職と伺いましたが、実直なお人柄に触れ、職場での信頼の厚さを感じました。現職では、この時勢背負われているご責任もさぞ大きいものかと思いますが、柳田さんなら大丈夫！と思ってしまう、どこか飄々としてらっしゃる雰囲気も併せ、経済会に心強いメンバーが加わったことを確信いたしました。広報委員長 久留

マイナンバー制度

マイナンバーとは、日本に住み票を有するすべての方（外国人の方も含まれます。）が持つ12桁の番号です。社会保障、税、災害対策の3分野で、複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されます。

10/7の定例会で説明していただきましたが、皆さんは、すでにマイナンバーカードを取得されましたか？そしてキャッシュレス決済サービスと連携され5,000ポイントももらわれましたか。

マイナンバー制度の  
利活用範囲の拡大

1. 多様なセーフティネット: 児童手当、生活保護等の情報連携等の改善の検討
2. 教育: 学校健診データの保管、GIGAスクールにおける認証手段等の検討
3. 金融: 公金受取口座、複数口座の管理や相続等の利便向上、ATMによる口座振込（マネロン対策・特殊詐欺対策）、預貯金付番の検討
4. 各種免許・国家資格等: 運転免許証その他の国家資格証のデジタル化、在留カードとの一体化、クラウドを活用した共通基盤等の検討

☆この④が菅総理大臣の特に進めたいことだそうです。

☆講演された時の情報では富山県は17.3%の普及率で全国平均を下回っています。

☆2021年3月からマイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになります。（事前の申し込みが必要）さらに医療費も閲覧できるようになるそうです。

マイナンバーカードの利便性の抜本的向上

- 国民のデジタル活用度に応じた多様な手段（地域の支援体制、オンライン処理等）の確保
- カード機能（公的個人認証サービス）の抜本的改善（スマートフォンへの搭載、クラウド利用、レベルに応じた認証、民間IDとの紐づけ等
- マイナポータルなどのUX（ユーザー・エクスペリエンス）・UI（ユーザー・インターフェース）の最適化
- 民間利用の拡大（マイナポイントの官民連携、民間サービスとの連結
- 生体認証などの暗証番号に依存しない認証の仕組みの検討
- 本人同意に基づく基本4情報等の提供の検討
- マイナポータルをハブとしたデジタル・セーフティネット構築（民間情報と電子申請等の連携、税（所得情報）と社会保障の連携等）の検討

マイナンバーカードの「おもて面」

マイナンバーカードの「うら面」

身分証明書として利用

ICチップの利用

コンビニ交付サービス

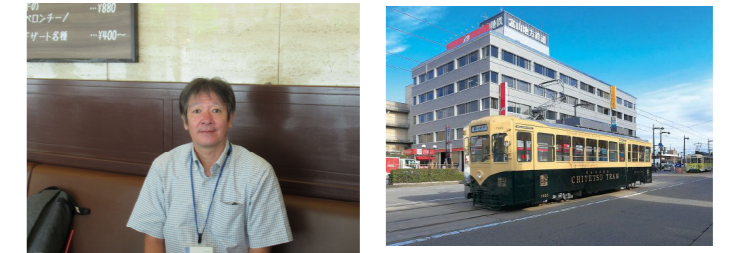
オンライン契約・手続

マイナポータル

金融機関でも便利

今回は、2019年7月にご入会された富山地铁サービス株式会社旅行部 部長 柳田 孝さんに久留広報委員長と事務局がインタビューしました。旅行部へ異動され約半年でコロナ禍になり、ほとんど休業状態だったそうです。9月からGO TOトラベル事業も始まりました。（下記の文章は、柳田さんご自身によるものです）

富山地铁サービス(株)旅行部 部長 柳田 孝氏



◎ 会社について

現在は富山地铁サービス(株)に在籍しています。当社は、商事・広告・航空（富山空港地上業務）旅行の各部門の営業を行っており、柳田さんは旅行部に在職され主催旅行「ちてつベストツアー」個人・団体の国内旅行、海外旅行の営業・手配など「あなたの旅のアシスタント」をキャッチフレーズに営業展開とお客様の旅行のお手伝いをしています。

旅行部に着任したのが令和元年7月で、1年4ヶ月を過ぎましたが、この1年は大変な1年でした。昨年9月までは堅調な営業状況でしたが、10月の台風19号による災害と北陸新幹線の運休による旅行キャンセル、暖冬による雪不足で学校スキー遠足の中止、そして新型コロナウイルス感染症拡大により旅行需要は昨年と比較して1割以下になってしまい大変苦しい1年となりました。

旅行というのは、社会情勢や経済状況に1番最初に影響を受け回復するのも1番最後のような事業環境であり、今、GO TOトラベルキャンペーンにより徐々に回復しては来ていますがまだまだ先と思われまので、自社開催旅行や個人旅行を主に営業展開を行っているところです。

◎ おすすめの旅行先

9月20日に添乗業務で立山黒部アルペンルートへ行ってきました。まだ紅葉は始まったばかりでしたが、天候に恵まれ、山の稜線も非常にきれいに見えて、お客様も大変喜んでいらっしゃいました。まずは近場の観光地からみたいな感覚がありますので、皆さんもぜひアルペンルートを観光してみてください。



◎ 柳田さんの経歴とコロナ禍

平成元年4月富山地方鉄道入社し、1年間の車掌業務を経て本社鉄道部で約15年間勤務する。その後、富山地铁サービス広告部に2年間、本社バス営業所に1年半、富山地铁自動車整備に2年半そして現職と現在で9か所目の職場となっています。

今年4月からはコロナ禍でほとんど休業状態でした。4月はキャンセル電話がたくさんあり5・6月は会社へ入社してはいけない雰囲気でも売上は前年度の1%でした。今は個人旅行が少しずつ増えてきています。

富山地铁サービス(株)について

昭和32年4月に富山地铁観光開発株式会社として発足、「爾来57年」、昭和43年6月に現在の富山地铁サービス株式会社に改称。物品販売業、飲食業、広告代理店業、航空代理店業、保険代理店業、旅行代理店業と事業の幅を拡大して参りました。富山 上市 黒部すべてにおいて週3回月・水・金 カウンター窓口再開しています。営業時間は 9:00~16:00 です。